

モーターの振動モニタリング



モーターの振動監視ポイント

- バランス
- ゆるみ
- アライメント
- ベアリング不良



モーター不良の3大原因

- ベアリング劣化
- ミスアライメント
- 不適切な潤滑油注入



モーターを保護

- 初期不良を検知
- 装置寿命を延ばす
- 事前の修理計画



モーターの状態監視をすることにより予期せぬシャットダウンを防止でき、ダウンタイムを最小限に抑えることができます。

振動監視をすればモーターの信頼性の向上を確保し、生産効率を最大限にすることができます。

白い矢印は振動センサーの取付け箇所です。

モーターのフィンの間隔に応じてフィンマウントを選択しフィン間に取付けます。

測定する場所によってはフィンマウントの使用が難しく、ベアリング近辺のモーターケースに取り付けた方が良い結果が出ることもあります。

推奨されるモニタリングのソリューション

監視項目	監視内容	推奨製品
ベアリング劣化	全体トレンド	PC420-ATP 786A
アライメント	動作速度×2 モニタリング	786A
潤滑油関連	高速エネルギーのモニタリング	786A

振動監視の主な用途

- 製紙ライン
- 発電
- オイル&ガス
- 風力発電
- 廃水処理